

町民会議事業第2弾!!
みんなでお菓子を作っちゃよ

2月11日、総合センター調理室で町内の小学生を対象とした、お菓子づくり(町民会議主催・講師/浜田佐恵(教育推進委員)が行われました。町内の各小学校から67人も申し込みがあり、当日は午前と午後に分かれて、生チョコや手づくりチョコ、蒸しパンづくりに挑戦しました。



生地を入れるときはそおつとね

子どもたちは「お菓子ができあがったことが嬉しかった」「お菓子を作れて楽しかった」と、とても喜んでいました。また、違う小学校の子どもたち同士いっしょになって交流が図れていたようで「たっくさんの友達ができただけで、いろいろな学校の人と話したりすることができたので楽しかった!!」という感想も出ていました。

くじら保育所
雪の宅急便が届いたよ!

2月5日、くじら保育所に四国カルスト天狗高原から雪の宅急便が届きました。天狗荘から、前の晩に降り積もったサラサラの新雪4トンをトラックで2時間かけて運んで来てくれたのです。



寒い日でしたが子どもたちの元気な声が響きわたっていました

ことの成り行きは、昨年12月、天狗荘が独自で行う「雪のプレゼント」の公募に、保護者が応募し、3団体の枠に見事に当選。「1月に当選通知が届いたときには大声を上げて喜んだ!」とお母さんや先生たち。子どもたちも当選後は「雪まだ来んが?」と毎日楽しみに待っていました。トラックから降ろした雪で天狗荘職員の方がすべり台を作ってくれると、みんな順番に何度も滑って遊び、雪を楽しんでいました。

鬼さんといっしょに豆まき

2月4日、拳ノ川保育所で行われた恒例の豆まきに、赤鬼さんが登場し、怖がる子どもも興味しんしんに近づく子どもたち。南の国からやって来たという鬼さんとお話やダンスをして仲良くなり「今年もいい子でいるので見守っててください」と約束をしていました。



鬼さんと一緒に豆まきもしたよ

菜の花フェスティバル

灘地区の国道56号沿いの畑に1月から2月下旬までの間菜の花が咲き誇り、海をバックに運転手や歩行者の目を楽しませてくれました。



JA高知はた佐賀支部の青壮年部の取り組みです。1月にはかわいい黄色の花が満開でした。

子どもたちをみんなで守る!!
スクールガード養成講習会
が行われました

2月4日、保健福祉センターでスクールガード養成講習会が行われ、町内の教職員や民生委員、保護者ら計54人が参加しました。



当日は中村警察署と黒潮消防署からの実技講習も行われました

少年補導育成センターから「スクールガードリーダー」の活動開始から町内では不審者情報が無くなり、他市町村でも情報件数は大幅に減少、ひとつの抑止効果が現れている」と報告がされ「今後は、活動範囲の幅広のため、行政・学校・地域で連携を図る体制を整え、地域内での活動組織を早期に結成することが課題です」と現況の説明がされました。

その後スクールガードリーダーの大石正幸さんと堀忠光さんから、パトロールや見守り活動を行っていく中で子どもたちの反応や変化、普段何気なく運転席から見ると通学路や横断歩道などが歩行者や子ども目の線から見たときの違いなどの気づきを報告し「今の子どもを取り巻く環境のことは、地域の大人が考えていかなければならないのでは。新しい組織の活動が広がり地域にスクールガードの認識と安心を与えることになれば」と必要性を訴えました。

また、大方中学校からは「子どもたちの危機管理への取り組みは、学校や保護者のみでは限界があり、地域の中で見守るボランティア団体が組織されることは大変ありがたいことです」と期待が述べられました。

参加者からは「今後この取り組みが始まった時に、ボランティア組織の中でどこまでの範囲で活動できるか、地域の協力が得られるかが課題になるだろう」などの感想がありました。

お問い合わせ

少年補導育成センター

大方地域

☎ 43-3380 (直通)

佐賀地域

☎ 55-3193 (直通)

